

平成 19 年度第 5 回(通算第 38 回)「市民の皆さんとランチで対話」概要

団 体 名	扇淵自治会連合会
開 催 日 時	平成 1 9 年 7 月 5 日 (木) 正 午 ~ 午 後 1 時
開 催 場 所	市長応接室
出 席 者	扇淵自治会連合会 7 人 (能代市 : 市長、市民まちづくり支援係長、地域情報課長)
案 件	旧東能代中学校跡地の活用と環境整備について 他
会議の概要 (主な発言)	<p>(...扇淵自治会連合会の皆さん ...市長)</p> <p>1 旧東能代中学校跡地の活用と環境整備について 跡地活用の具体的要望は 2 点。 東部地域の拠点センターとして、市の支所機能を持ち 300 人以上収容できる多目的施設の建設。 地域住民で容易に管理でき、非常時には避難場所としても使えるスポーツ広場・公園などのオープンスペースの整備。 (空き地は点在するが、非常時に広く使える広場がない。) 「東能代地域まちづくり連絡協議会」として秋口頃までに意見をまとめると聞く。現東部公民館も老朽し代替施設は必要と思うが、検討が必要。 避難場所等についても、地域で利用しやすいものを計画したい。 早急に方向性を出したい。皆さんも協議会に様々な案を出してほしい。 双方で協議しながら進めたい。</p> <p>2 大型商業施設の出店に伴う諸課題について この地域は旧能代市の合併以来、中心市街地のために貢献してきた感があるが、イオン問題では、初めから中心市街地で「反対」の声。非常に不公平感を抱かされる。 市長の意図は充分理解し、全面的に応援する。早期実現に一層努力を。 店舗内に地域の団体、グループが利用しやすい多目的ホールの設置を。 定期的な地元住民団体との話し合いの機会の設置を。 交通渋滞に対する対策 (市道 扇淵扇田線) 1) 市道の整備と国道に右折帯の設置 2) 通学路の整備と夜間照明の改善 3) 市道の除雪及び除排雪対策 について 現状は農振除外手続中。その後大店法の届け出が出される。その時点で市の条件・要望等を示していく。イオンの店舗経営計画に対し、具体的内容には踏み込めないが、地域の要望に添うよう伝えたい。 について 柳町ジャスコでも月に 1 度地元商店会との話し合いの機会を設けており、新</p>

イオンでも地域との意見交換の場を持つように話したい。

1)について

近くに主要道路の県道能代五城目線があり、その整備が優先されるが、今後の状況によっては市道整備の必要も。

2)について

街灯現状は計8基で標準・基準は満たし、増設は当面考えていないが、通学路なので学校側とも相談したい。

3)について

考え方は1)と同様。県道整備が優先される。防雪柵も高額が見込まれるので県道整備後実情に応じて判断したい。

裏の市道は、現状機能を継続した接続等をお願いしたい。